

検 定 意 見 書

1 枚中 1 枚目

受理番号 26-74	学校 中学校	教科 社会	種目 社会（地理的分野）	学年 1・2
------------	--------	-------	--------------	--------

番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検 定 基 準
	ページ	行			
1	32	図1	C 図形表現図、D 階級区分図（凡例） 41ページ図6（省別）	生徒が誤解するおそれのある図である。 （統計単位全てが省別であるかのように誤解する。）	3- (3)
2	104	吹き出し	（生徒の言葉） オースラリア	脱字である。	3- (2)
3	121	図7	ユーラシア大陸にある近くの国から日本をみてみると…？	生徒にとって理解し難い図である。 （本文5-7行目に照らして方角を読み取れない。）	3- (3)
4	128	図1	1868年の地域区分（蝦夷、琉球）	生徒が誤解するおそれのある図である。 （キャプションに照らして誤解するおそれがある。）	3- (3)
5	131	囲み	どうして日本では地震が多いのだろう？ 145ページ（変更申請分）解説「地震と津波」	発展的な学習内容であることが明示されていない。	2- (16)
6	138	図1	等高線の種類 （2万5千分の1の地形図の例）	生徒が誤解するおそれのある図である。 （補助曲線）	3- (3)
7	147A	図4	災害が発生したときに被災地を支援するしくみ	生徒が誤解するおそれのある図である。 （災害発生時の各機関の関係）	3- (3)
8	155	2	…増加しました。	脱字である。	3- (2)
9	166	図1	対馬 180ページ図1竹島	生徒が誤解するおそれのある図である。 （位置の表現に不備がある。）	3- (3)
10	179	図	中国・四国地方の図（黒い枠の四角形とその中）	生徒にとって理解し難い図である。	3- (3)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

2 枚中 1 枚目

受理番号 26-76	学校 中学校	教科 社会	種目 社会（地理的分野）	学年 1・2
------------	--------	-------	--------------	--------

番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準
	ページ	行			
1	19	囲み	地球番地，33番地 ・・・江の口川のなかにあります。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （現在の測地系においても「33番地」がこの位置にあるかのように誤解する。）	3- (3)
2	61	7 - 8	紛争地域から国外や国内の安全な地域に逃れる難民	生徒にとって理解し難い表現である。 （268ページの「・・・他国に逃れた人々」に照らして，「国外や国内の・・・」は理解し難い。）	3- (3)
3	70	7 - 10	西ヨーロッパの国々は，紛争の原因となる石炭や鉄鉱石などの資源を共同で利用することなどを目的とした，ヨーロッパ経済共同体（E E C）を結成しました。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （ヨーロッパ経済共同体（E E C）の結成目的が資源の共同利用かのように誤解する。）	3- (3)
4	70	側注	東西冷戦 ・・・1991年にこの対立はなくなりました。	相互に矛盾している。 （「・・・1991年にこの対立はなくなり」と，93ページ左16行～17行の「東西冷戦（←p. 70）は，1989年に終結しました」が矛盾している。）	3- (1)
5	96	グラフ 3	バイオ燃料の国別生産量 2011年	生徒にとって理解し難いグラフである。 （「2011年」の表記）	3- (3)
6	100	図1	南アメリカの資源と，主な国の輸出品目構成	生徒にとって理解し難い地図である。 （縮尺の不備）	3- (3)
7	121	図	オリンピックが開かれた都市の分布	生徒が誤解するおそれのある図である。 （標記都市のみでオリンピックが開かれたかのように誤解する。）	3- (3)
8	125	写真1	マルコ＝ポーロ（1254-1324）著書『東方見聞録』	不正確である。 （著書『東方見聞録』）	3- (1)
9	128	図1	日本の排他的経済水域	生徒が誤解するおそれのある注記である。 （全ての水域が国際的に確定しているかのように誤解する。）	3- (3)
10	128	図1	日本の領海	不正確である。 （富山湾，奥尻島周辺）	3- (1)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

2 枚中 2 枚目

受理番号 26-76		学校 中学校		教科 社会	種目 社会（地理的分野）	学年 1・2
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検 定 基 準	
	ページ	行				
11	131	4	1954年には、韓国が竹島を自国の領土と主張し、現在まで不法に占拠し続けています。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （1954年に韓国が主張を開始したかのように誤解する。）	3- (3)	
12	139	囲み	地理の窓 なぜ、日本では地震が多く起きるのか	発展的な学習内容であることが明示されていない。	2- (16)	
13	149	図3	被災した地域を支援するしくみ	生徒が誤解するおそれのある図である。 （災害発生時の各機関の関係）	3- (3)	
14	164	10 - 12	琉球王国は、江戸時代に入ると薩摩藩に支配され、それは1879年に日本の県の一つとなるまで続きました。	生徒にとって理解し難い表現である。 （琉球王国の明治初期の位置づけ）	3- (3)	
15	166	3 - 4	火山灰が人生の生活や農業に被害を及ぼし	誤植である。 （「人生の生活」は誤植）	3- (2)	
16	213	写真5	さんご礁の海	生徒が誤解するおそれのある写真である。 （海中と海上が同一写真であるかのように誤解する。）	3- (3)	
17	234	写真2	撮影場所（下：秋田県大潟村）	生徒にとって理解し難い写真である。 （「秋田県大潟村」で撮影されたカントリーエレベーターに「庄内米」の表記）	3- (3)	
18	245	図6	北洋漁業の漁場と排他的経済水域	生徒にとって理解し難い図である。 （「ソ連（当時）」に照らして、いつの時点を表現しているか理解し難い。）	3- (3)	
19	253	写真3	南 JR名古屋駅 西 久屋大通公園 デパート	誤りである。 （写真撮影の方角）	3- (1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

1 枚中 1 枚目

受理番号 26-90	学校 中学校	教科 社会	種目 社会（地理的分野）	学年 1・2
------------	--------	-------	--------------	--------

番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検 定 基 準
	ページ	行			
1	70	図	ゆきさんのまとめ（言語が…共通）	生徒が誤解するおそれのある図である。 （EUの言語が共通であるかのように誤解する。）	3- (3)
2	154	図1	プレートの動きと地震発生の仕組み	学習指導要領に示す内容と明確に区別されておらず、 また、発展的な学習内容であることが明示されていない。	2- (16)
3	254	図1	北海道地方の人口 （黒色の線）	生徒にとって理解し難い図である。 （凡例がない。）	3- (3)

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

3 枚中 1 枚目

受理番号 26-98		学校 中学校		教科 社会	種目 社会（地理的分野）	学年 1・2
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
1	22	図1	中央アンデス高地とその周辺の土地利用	生徒にとって理解し難い図である。 （標高2000m以下の土地利用について示されていない。）	3- (3)	
2	25	図5	世界の主な海洋と島の分布	生徒にとって理解し難い図である。 （塗色が何を指すか示されていない。）	3- (3)	
3	28	図5	世界の公用語の分布	不正確である。 （図の出典は「2012年刊 デルケ世界地図帳」ではない。）	3- (1)	
4	42	図5	1人あたりの国内総生産（GDP）のちがい （主な非産油国）	相互に矛盾している。 （イエメンが主な非産油国として扱われている点について、図1における鉱産資源分布と照らして相互に矛盾している。）	3- (1)	
5	49	図4	ヨーロッパ州の外国人労働者の動き	生徒が誤解するおそれのある図である。 （図のタイトルと照らして、図がヨーロッパ州域内移動も含むかのように誤解する。）	3- (3)	
6	56	図1	とけていく氷河 （写真の撮影時期）	生徒にとって理解し難い写真である。 （撮影された季節に係る情報がないため、氷河の消長に季節変化が含まれる影響について理解し難い。）	3- (3)	
7	63	囲み	広がるフェアトレード ・・・フェアトレードは、安全で質のよい製品を求める生産者と消費者が協力する、新しい形の貿易といえます。	生徒にとって理解し難い表現である。 （安全で質のよい製品と生産者及び消費者の関係について理解し難い。）	3- (3)	
8	64	図2	携帯電話を使った送金のしくみ （図中の矢印）	生徒にとって理解し難い図である。 （送金元・送金先と代理店との関係について理解し難い。）	3- (3)	
9	70	12 - 14	また、南部では綿花の栽培が盛んになり、そこで働かせるために、アフリカ州から黒人などの人々が奴隷として連れてこられました。	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （綿花の栽培が盛んになった時期に、そこで働かせるために、アフリカ州から黒人などの人々が奴隷として連れてこられたかのように誤解する。）	3- (3)	
10	83	図4	南北アメリカ州の境界	相互に矛盾している。 （68ページの図1及び80ページの図1における表現と照らして相互に矛盾している。）	3- (1)	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

検 定 意 見 書

3 枚中 2 枚目

受理番号 26-98		学校 中学校		教科 社会	種目 社会（地理的分野）	学年 1・2
番号	指摘箇所		指 摘 事 項	指 摘 事 由	検定基準	
	ページ	行				
11	92	11 - 13	オーストラリアは、面積が日本の約20倍もありますが、人口は2100万人ほどです。	相互に矛盾している。 （271ページの統計数値に照らして相互に矛盾している。）	3-（1）	
12	99	図3	南極地方と日本の観測基地	生徒にとって理解し難い図である。 （位置の表現に不備がある。）	3-（3）	
13	104	表2	ロシアの主な統計数値 （人口（万人））	相互に矛盾している。 （270ページの統計数値に照らして相互に矛盾している。）	3-（1）	
14	115	図3	ユーラシア大陸からみた日本	生徒にとって理解し難い図である。 （塗色が何を指すか示されていない。）	3-（3）	
15	116	囲み	日本の海が広がった！ （排他的経済水域の外側にある大陸棚 （→P. 135））	生徒が誤解するおそれのある表現である。 （135ページの囲み記事の表現と照らして「大陸棚」が同一のものを指すかのように誤解する。）	3-（3）	
16	126	図1	電子地形図 127ページ図5、128ページ図3、130ページ図2、179ページ図6、198ページ図2、199ページ図6、245ページ図5、257ページ図2、261ページ図3	図に、学習上必要な電子地形図の調製時期（年月）及び対象箇所の双方が示されていない。	2-（10）	
17	127	図6	境界をあらわす記号 （北海道総合振興局）	誤記である。	3-（2）	
18	128 - 129	図1	地形図及び地勢図 128ページ図2・4、129ページ図8・9	地形図及び地勢図に、学習上必要な図葉名が示されていない。	2-（10）	
19	128	図2	図上の赤破線	不正確である。 （下側の赤破線の位置が不正確である。）	3-（1）	
20	134	図2	日本の主な平地・河川	生徒が誤解するおそれのある図である。 （筑紫平野が日本海に面する位置にあるかのように誤解する。）	3-（3）	

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。

3 枚中 3 枚目

[illegible]

検定基準の欄には、義務教育諸学校教科用図書検定基準又は高等学校教科用図書検定基準の第2章及び第3章に掲げる項目のうち、該当するものの番号を示す。